

ネットワーク組織論

京都大学経済学部
若林直樹
(Organizational Theory & Organizational Behavior)

講義の狙い

- 理解してもらいたいこと
 - 革新・流動性への対応：ネットワーク組織
 - 戦略的提携のめざすもの
- 考えてもらいたいこと
 - 日本の経営モデルの改革の方向性
 - 官僚制と系列の限界と改革
- 実践してもらいたいこと
 - ネットワークを経営資源として活用する
 - Baker: networking smart

講義の目次

1. はじめに
2. ネットワーク組織
3. 企業間ネットワークと戦略的提携
4. 戦略的提携の形態・動機・過程
5. 戦略的提携の管理
6. 経営学的分析
7. おわりに

講義の内容

- 基本的な概念
 - ネットワーク組織、戦略的提携
- 基本的な形態
 - 合併企業、契約、長期取引関係
- 基本的な管理過程
 - 全般、コスト、人的資源の管理
- 基本的なメカニズム
 - ネットワークの形成と活用

講義の仕方

- 講義について
 - 基本的な事項について講義
 - いくつかの事例について検討する
 - それらについての考察を行う
- 評価
 - 期末試験において基本的事項の理解と考察をみたい
 - 小テストの可能性

関連する資料

- 参考テキスト
 - 1) 榎川孝子・2000.『国際戦略提携』中央経済社。
 - 2) Child, J. & Faulkner, D. 1998. *Strategies of Co-operation*. Oxford University Press.
 - 3) Doz, Y. L., 1999, *Alliance Advantage*. Harvard Business Press
 - 4) Lewis, J. D. 1990. *Partnership for Profit*. New York: Free Press. (中村元一ほか訳『アライアンス戦略』, ダイヤモンド社, 訳1993)



講義ノート

■ 講義ノートはウェブ上

- <http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/~wakaba>
- 「講義資料」→「2002年度講義」→「京都大学」→「経済学部」→「ネットワーク組織論」をクリック
- 講義資料がPDFで張り付け

■ 関連資料のコピー